

問題 7-1

A案の機会原価 ( ) 万円

B案の機会原価 ( ) 万円

C案の機会原価 ( ) 万円

したがって、( ) 案が最も有利である。

問題 7-2

--

問題 7-3

問 1	製品甲	個	製品乙	個	営業利益	円
-----	-----	---	-----	---	------	---

問 2	製品甲	個	製品乙	個	営業利益	円
-----	-----	---	-----	---	------	---

問題 7-4

--

問題 7-5

製品 A	製品 B	製品 C	営業利益
個	個	個	円

問題 7-6

問 1	製品 X	製品 Y	営業利益
	個	個	円

問 2	単位
-----	----

問 3	時間
-----	----

**問題 7-7**

(不要な語句を二重線で消去しなさい。)

{ 継続 } する方が ( ) 円有利なので { 継続 } すべき。  
{ 廃止 }

**問題 7-8**

(不要な語句については二重線で消去すること。)

海外からの注文引き受け前の遊休生産能力は ( ) 台である。ここで、(アメリカの輸入業者・ドイツの輸入業者)からの注文量は最低 ( ) 台であるため、この注文に答えることはできない。他方、(アメリカの輸入業者・ドイツの輸入業者)からの注文量は最大 ( ) 台であるため、注文を引き受けるべきか否かの検討を行うこととなる。

注文を引き受けるべきか否かの検討を行った結果、注文引き受け前と比べて営業利益が ( ) 円 (増加・減少) することから、この注文を引き受けるべきで (ある・ない)。

**問題 7-9**

不要な語句を二重線で消去しなさい。

A社から受注すると利益が ( ) 円 { 増加 } する。  
{ 減少 }

B社から受注すると利益が ( ) 円 { 増加 } する。  
{ 減少 }

したがって { A社から受注する }  
{ B社から受注する } のが最も有利である。  
{ 受注しない }

問題 7-10

円

問題 7-11

問題 7-12

問題 7-13

問 1

円

問 2

円

問題 7-14

問題 7-15

(不要な語句を二重線で消去しなさい。)

連産品 A : 追加加工する方が  円 (有利・不利) なので,  
追加加工 (すべきである・すべきでない)。

連産品 B : 追加加工する方が  円 (有利・不利) なので,  
追加加工 (すべきである・すべきでない)。

連産品 C : 追加加工する方が  円 (有利・不利) なので,  
追加加工 (すべきである・すべきでない)。

問題 7-16

問 1 製品別損益計算書 (単位: 円)

	製品 A	製品 B
売上高		
売上原価	_____	_____
利益	=====	=====

問 2 製品別損益計算書 (単位: 円)

	連産品 A	連産品 B
売上高		
売上原価	_____	_____
利益	=====	=====

問 3 連産品 A は、( 追加加工の上 ・ 追加加工をせず ) 販売し、  
連産品 B は、( 追加加工の上 ・ 追加加工をせず ) 販売するべきである。  
この時の利益は \_\_\_\_\_ 円 となる。

問題 7-17

--

問題 7-18

--

問題 7-19

部品 A	_____	円
部品 B	_____	円
部品 C	_____	円

問題 7 - 2 0

問題 7 - 2 1

問題 7 - 2 2

問題 7 - 2 3

A 案  円

B 案  円

問題 7 - 2 4

問 1  kg

円

問 2  kg

問 3  kg

問題 7 - 2 5

問題 7 - 2 6

問 1

 円

問 2

 %

問 3

 円

問 4

 %

問題 7 - 2 7

問題 7 - 2 8

問題 7-29

( ) %

問題 7-30

問 1 A案の正味現在価値：( ) 千円  
B案の正味現在価値：( ) 千円  
したがって、( ) 案の方が ( ) 千円有利である。

問 2 A案の現在価値指数：( ) %  
B案の現在価値指数：( ) %  
したがって、( ) 案の方が ( ) %有利である。

問題 7-31

問題 7-32

A案の内部利益率：( ) %  
B案の内部利益率：( ) %  
したがって、( ) 案の方が ( ) %有利である。

問題 7-33

A案の回収期間：( ) 年  
B案の回収期間：( ) 年  
したがって、( ) 案の方が ( ) 年有利である。

問題 7-34

問 1

A案の投資利益率：( ) %

B案の投資利益率：( ) %

したがって、( )案の方が( ) %有利である。

問 2

A案の投資利益率：( ) %

B案の投資利益率：( ) %

したがって、( )案の方が( ) %有利である。

問題 7-35



問題 7 - 3 6

問 1

	現 在	1 年後 (第 1 期末)	2 年後 (第 2 期末)
A 機械案	千円	千円	千円
B 機械案	千円	千円	千円

問 2

	現 在	1 年後 (第 1 期末)	2 年後 (第 2 期末)
A 機械案	千円	千円	千円
B 機械案	千円	千円	千円

問 3

A 機械案	千円	B 機械案	千円
-------	----	-------	----

したがって、 $\left\{ \begin{array}{l} \text{A 機械案} \\ \text{B 機械案} \end{array} \right\}$  を採用すべきである。(不要な語句を二重線で消去しなさい)

問 4

A 機械案	%	B 機械案	%
-------	---	-------	---

したがって、 $\left\{ \begin{array}{l} \text{A 機械案} \\ \text{B 機械案} \end{array} \right\}$  を採用すべきである。(不要な語句を二重線で消去しなさい)

問 5

A 機械案	%	B 機械案	%
-------	---	-------	---

したがって、 $\left\{ \begin{array}{l} \text{A 機械案} \\ \text{B 機械案} \end{array} \right\}$  を採用すべきである。(不要な語句を二重線で消去しなさい)

問 6

A 機械案	年	B 機械案	年
-------	---	-------	---

したがって、 $\left\{ \begin{array}{l} \text{A 機械案} \\ \text{B 機械案} \end{array} \right\}$  を採用すべきである。(不要な語句を二重線で消去しなさい)

問題 7-37

問 1

(A 案)	現時点	1 年後	2 年後	3 年後
年次現金流入額	( 百万円)	( 百万円)	( 百万円)	( 百万円)
(B 案)	現時点	1 年後	2 年後	3 年後
年次現金流入額	( 百万円)	( 百万円)	( 百万円)	( 百万円)

(注) 年次現金流出額については、マイナスを付すこと。

問 2

( % )

問 3

	A 案	B 案
正味現在価値	( 百万円)	( 百万円)
内部利益率	( % )	( % )

問題 7-38

問題 7-39

問題 7-40

問 1

(単位：千円)

	1 年度	2 年度	3 年度
A 社 設 備			
B 社 設 備			

問 2

(単位：千円)

	現 在	1 年度	2 年度	3 年度
A 社 設 備				
B 社 設 備				

問題 7-41

問 1

代替案ごとに求める場合

	現在 (第 0 期末)	1 年後 (第 1 期末)	2 年後 (第 2 期末)
現有設備案	<input type="text" value="千円"/>	<input type="text" value="千円"/>	<input type="text" value="千円"/>
新設備案	<input type="text" value="千円"/>	<input type="text" value="千円"/>	<input type="text" value="千円"/>

現有設備案を新設備案に含める場合

<input type="text" value="千円"/>	<input type="text" value="千円"/>	<input type="text" value="千円"/>
---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------

問 2

代替案ごとに求める場合

	現在 (第 0 期末)	1 年後 (第 1 期末)	2 年後 (第 2 期末)
現有設備案	<input type="text" value="千円"/>	<input type="text" value="千円"/>	<input type="text" value="千円"/>
新設備案	<input type="text" value="千円"/>	<input type="text" value="千円"/>	<input type="text" value="千円"/>

現有設備案を新設備案に含める場合

<input type="text" value="千円"/>	<input type="text" value="千円"/>	<input type="text" value="千円"/>
---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------

問 3

{ 現有設備案 } のほうが  有利なので, { 現有設備案 } を採用すべき。  
{ 新設備案 }  
(不要な語句を二重線で消去しなさい)

問 4

現在 (第 1 期首)	1 年後 (第 1 期末)	2 年後 (第 2 期末)
<input type="text" value="千円"/>	<input type="text" value="千円"/>	<input type="text" value="千円"/>

問題 7-42

--

問題 7-43

現有設備案と新設備案とを比べると、( )の方が( )万円有利である。  
現有設備案と購入案とを比べると、( )の方が( )万円有利である。  
したがって、( )がもっとも有利である。

問題 7-44

年々の正味運転資本のキャッシュ・フロー（単位：百万円）

現時点	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目						
<table border="1"><tr><td></td></tr></table>		<table border="1"><tr><td></td></tr></table>		<table border="1"><tr><td></td></tr></table>		<table border="1"><tr><td></td></tr></table>		<table border="1"><tr><td></td></tr></table>		<table border="1"><tr><td></td></tr></table>	

(注)キャッシュ・アウトフローについては、マイナス符号で示すこと。